

令和7年10月20日

東京都各中学校長殿
卓球部専門委員殿
卓球部顧問殿

東京都中学校体育連盟会長 小川 高弘
同 卓球部長 神村 義裕

令和7年度 第68回東京都中学校新人卓球大会
兼 第35回東京都中学校区部新人卓球大会要項

- 1 名称 令和7年度 第68回東京都中学校新人卓球大会兼第35回東京都中学校新人卓球大会
- 2 主催 東京都中学校体育連盟 同卓球部
- 3 後援 区市町村教育委員会、東京都中学校長会、東京都卓球連盟、読売新聞社
- 4 期日・会場 (1) 第1日目：令和8年1月18日（日）
江戸川区スポーツセンター 9時00分～（開場：8時45分）
※予選トーナメント戦および、5位、6位決定戦
(2) 第2日目：令和8年1月25日（日）
調布市立第五中学校 9時00分～（開場：8時45分）
※上位4校の決勝リーグ戦
- 6 競技種目 団体戦（男子・女子）
・1校8名まで選手登録可能
・4単1複（1名の選手が1試合に複数回出場することはできない）※6人制
※予選はトーナメント方式、順位決定戦はリーグ戦方式

- 7 参加資格 (1) 東京都中学校体育連盟卓球部加盟チームの1・2年生
(2) 各区で選抜された代表チーム。区大会（秋の新人戦）の参加校に応じて出場校を決定する。今大会の参加校数は次のとおりとする。（男女別）

参加校数	男子	女子
9校まで	2校	2校
19校まで	3校	3校
29校まで	4校	4校
30校以上	5校	5校

- ① 区の子選がない場合は、男子1校、女子1校までとする。
② 棄権は、参加校数から除く。
③ 6人以上でチームとして成立する。
④ 会場校に出場権を与える。ただし、会場校が代表権をもっている場合は、その区に出場権を与える。学校会場ではない場合は、その区に出場権を与える。
- (3) 前年度東京都中学校新人卓球大会（区部団体戦）でベスト8に入ったチームとスーパーシードであったチームを有する区は、その数だけ追加出場できる。

	男子	女子
+1	足立、墨田、文京、練馬、荒川、世田谷	北、千代田、荒川、江戸川
+2	江戸川	練馬
+3	中野	世田谷

《参考》 前年度東京都中学校新人卓球大会（区部団体戦）結果

男子 SPシード 足立学園（足立） 実践学園（中野） 安田学園（墨田）	女子 SPシード 武蔵野（北）
ベスト8 文京十（文京）、清新一（江戸川） 明大中野（中野）、松江四（江戸川） 開進二（練馬）、開成（荒川） 明和（中野）、都市大付属（世田谷）	ベスト8 桜丘（世田谷）、雙葉（千代田） 駒沢（世田谷）、尾久八幡（荒川） 光が丘三（練馬）、葛西（江戸川） 都立大泉（練馬）、田園調布雙葉（世田谷）

*今年度、江戸川区は会場枠と、前年度の区部団体戦の結果により、男子3校、女子2校参加校数が増えることになる。

- 8 参加費 団体戦1チーム7,000円
- 9 表彰 団体戦1位～3位のチームに賞状とトロフィーを授与する。
- 10 参加申込 (1) 出場資格を得たチームは、当該学校長の承認を得て、地区専門委員をととして申し込む。抽選は、1月9日(金)に16時30分から八王子市立第六中学校で開かれる専門委員会で行う。参加費については、専門委員会で徴収する。
- (2) 専門委員は、担当地区の参加校をまとめて、1月7日(水)までにEメールで報告する。その際に、参加校をメール本文に記載すること。(添付ファイルは不可)

Eメールアドレス **tokyoctrttc.entry@gmail.com**

11 地域スポーツクラブの参加資格など

- (1) 東京都大会に出場を希望する地域スポーツクラブの選手は、定められた手続きによって東京都中学校体育連盟に登録すること。
- (2) 団体戦は、学校部活動が地域移行された地域クラブ活動のみ参加を認める。
- (3) 団体戦に参加希望する場合は地域スポーツクラブの登録された住所の支部予選に参加すること。
- (4) 各自治体の拠点校部活動に申し込んだ選手は、個人戦も団体戦も拠点校からの参加とする。
- 参加規程としては、日本中体連の全国中学校体育大会拠点校部活動参加規程に準じて行う。

12 関東中学校選抜卓球大会について

新人卓球大会の男女上位3校は関東中学校選抜卓球大会への出場を推薦するが、選手・監督共に「東京都中体連卓球専門部」で当該中学校の所属で日本卓球協会登録をしていない場合は、推薦することができない。

なお、登録申請締切は11月23日(日)、登録料支払い期限は11月30日(日)とする。

13 その他

- (1) 大会当日、引率教員または、委任された依頼監督者のいない学校は参加できない。
- (2) 大会当日の受付は、引率教員または、委任された依頼監督者によること。
- (3) 試合には背にゼッケンをつけ、ユニフォームを着て出場すること。
- (4) 団体戦の登録メンバーの変更は、試合開始前に届け出れば認められる。
- (5) 本大会でベスト8に入ったチームを有する区には、その数だけ、翌年度の夏季総合体育大会及び新人卓球大会に追加出場できる。
- (6) シングルスで全国大会に出場したり、都の新人戦で勝ち上がったりして高得点をあげた学校はスーパーシードとなる。
- (7) 新人戦のポイントの高い学校より第1シードから順にシードし、予選を行う。
- (8) スーパーシード+予選トーナメント上位校でリーグ戦を行い、順位を決める。
- (9) 試合球は、40mmプラスチック球(ホワイト)とする。
- (10) ベンチコーチに入る監督およびアドバイザーの方は、白のウェアを着用しないようにしてください。(ボールの色と同化し、試合中ボールが見にくくなるため)